

ちくおんき 体験学習

# 蓄音機を体験しよう

平成24年2月4日(土)

「音を箱に収めて、いつでもどこでも自由に聴きたい…」  
これは長い間の人間の夢でした。  
それをかなえたのは、発明王トーマス・エジソンです。  
エジソンは1877年、音を録音して、再生できる機械を実際につくりました。  
これが蓄音機です。  
日本では、1910年に国産第1号ニッポンノホンという蓄音機が作られました。  
今からまだ100年まえのことです。  
蓄音機はどんな機械なのでしょう？どんな音がでるのでしょうか？  
今回の体験学習では、蓄音機の仕組みを学び、デジタルではないアナログの音を実際に聴いて体験してみたいと思います。

【日時】平成24年2月4日(土) 午後1時30分～午後4時

【場所】和歌山市立博物館(2階講義室)  
(和歌山市湊本町3-2 市民図書館のすぐ西)

【内容】1. 蓄音機の仕組みを学ぶ。  
2. 蓄音機に触れてみる。  
3. 蓄音機を実際に聴いてみる。

【対象】小学3年生～中学3年生

【参加費・申し込み】  
必要ありません。当日、時間内に自由に参加してください。  
小中学生は無料ですが、付き添いの方は大人ならば、  
入館料(250円)が必要になります。



《蓄音機》昭和初期・当館蔵

和歌山市立博物館

＜お問い合わせ＞

担当:近藤 壮 Tel: 073-423-0003 Fax: 073-432-9040 E-mail: hakubutsukan@city.wakayama.lg.jp  
Web: www.wakayama-city-museum.jp 640-8222 和歌山県和歌山市湊本町3-2 和歌山市立博物館